



2021年5月発行 第353号  
市原第7団ボーイ隊長 土橋一弘  
2021年5月度テーマ ; とともに力をあわせ

## 4月度 隊活動

この4月にはカブ隊から4名のスカウトがボーイ隊に上進してくれました。おめでとう！上進したスカウトたち。  
全体で11名、2班体制で楽しい活動をいろいろ行っていきます。  
隊集会は基本訓練や各種ゲーム（食材調達、班提案、火付け）を行いました。基本訓練は各種動作、国旗儀礼を実施しました、さらにスカウトらしくスマートな動作・儀礼が出来るようになりますといいですね。  
夕食メニューを各班が決めるのは通常ですが、今回は食材調達もスカウトのみで行なうことになりました。大人がいない中で「はじめてのおつかい」状態のスカウトもいるらしく、どうなることかと思いましたが、夕飯のおかずと称する「お菓子」も買ってくるなどしましたが、時間通りゴール。  
班提案実施のゲームは「輪投げ」「人狼」。ロープワークや推理力を試されるもので、よく考え準備して来てくれました。  
火付けゲームの状況を見ると、さらなる訓練が必要な模様。火が付かないと食事にありつけないよね。

## スカウト諸君へ

### 5月以降の隊活動予定

テーマ ; とともに力をあわせ  
活動目標 ; ・神をうやまい、自分のつとめを行う。  
・愛と感謝する心を養う。

プログラム ; 奉仕活動  
ソング ; 平和の騎士P28 いやさかわれら P36  
当番班 ; バッファロー班

| 日時          | 場所    | 集会        | 内容         |
|-------------|-------|-----------|------------|
| 6日(木) 19時～  | 姉崎公民館 | 班長会議・班長訓練 | 5月、6月以降活動  |
| 16日(日) 9時～  | 団野営場  | 班集会(各班)   | 班ハイク等検討    |
| 22日(土) 13時～ | 姉崎公民館 | 進歩の勉強会    | 進歩         |
| 23日(日)      | ピオトープ | 団行事       | ウッドチップ敷設   |
| 23日(日)      | 団野営場  | 隊集会       | 奉仕(ベンチ制作)等 |

## <活動状況写真>

### ○ちかいの式



### ○基本訓練(国旗儀礼等) ○スカウトズタウンサービス



### ○班提案ゲーム(輪投げ)



### ○火付けゲーム



### ○夕飯食材(^\_^)



※1番！

※マシムロ付。優秀班めざして整理整頓！

## 「スカウト運動」 E.E.REYNOLDS より(一部加筆修正要約) ～「第1回世界ジャンボリー」～

スカウティング発足10周年記念の式典として1920年にロンドンのオリンピックで開催。「ジャンボリー」という名称はB-Pが提案したものである。

B-Pいわく、1920年以降ジャンボリーとは少年の集う最大の集まりを意味しよう。ハットをかぶり、快活に笑う、働き者の着るシャツとズボン、つえ、スカーフで、活動しやすい装備をした少年たちによる歓喜に満ちた、元気はつらつらな集まり」これこそジャンボリーなのである。

B-Pは世界中のスカウトが集まることを望んだが、大戦後の1918年代、ボーイスカウト指導者の中には国際友情という理想を、B-Pの理想・楽観主義だとして受け入れられない者もいたが、B-Pは強く国際親善を実行した。

第1回はその後のジャンボリーと異なり室内行事(100\*26mアリーナ等)であった。B-Pからは魅力あふれる多くの種目が提案された。(消防、体操、救急、架橋、テント、信号、音楽などなど)

外国にスカウト隊の参加を招致した結果、21カ国からの派遣団が参加となり、当初、式典の企画は10周年を祝うものだったが、結果的にB-Pの望みどおり、国際親善の大交流会となり大きな反響となった。

B-Pは、これこそ本運動の到達すべき目標であるとして、一般からも正しく本運動の意義(人種、国境のない青少年教育)が理解されたのだった。

計画されていない、自発的ぶっつけ本番の式典がB-Pのために行なわれ、「世界の総長」の称号をスカウトたちから受け取った。

そこでB-Pから次の言葉をスカウトに投げかけられた。

「スカウト諸君。世界の人々の間に存在する思想および感情の相異は、その言語や、身体に正に現れているとおりです。特殊な思想を他国民に強制するならば、その反動は必ずあることを大戦にて学んだ。ジャンボリーによって、お互いの違いを受け入れられるよう努力し、長所と短所とをやりとりすれば、思いやりと調和ができることを理解した。もし諸君が私の考えに同意するならば、世界中のスカウト兄弟心を通じて、本日まで、ここから出発しようではありませんか。

そうすれば世界の平和と幸福、ならびに人と人との間の親善の発展に、われわれは寄与できると思うのであります。スカウト諸君、返事をしてください。君たちは、この努力に参加しますか？

「参加します！！」



※初回からは市原第7団ホームページに掲載